

RORZE

2020年2月期 第2四半期 決算説明資料

2019年10月16日

ローツェ株式会社

証券コード：6323

<https://www.rorze.com/ir>

会社概要

商号	ローツェ株式会社（英文名：RORZE CORPORATION）
所在地	広島県福山市神辺町道上1588番地の2
設立	1985年（昭和60年）3月30日
資本金	982百万円
事業内容	半導体・フラットパネルディスプレイ（FPD） ライフサイエンス関連の自動化・搬送装置の開発・製造・販売
上場市場	東京証券取引所 市場第一部（証券コード：6323）
従業員数	連結 1,890名（2019年8月末現在） 単体 205名
事業拠点	国内：福山（本社）・神奈川・熊本・つくば 海外：米国・ベトナム・台湾・韓国・シンガポール・中国・ドイツ



会社案内ダウンロード

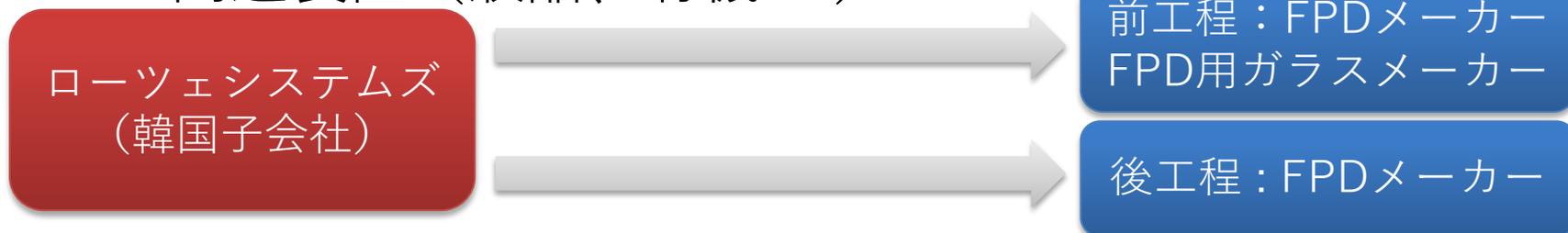
https://www.rorze.com/files/jp/company_profile.pdf



半導体関連装置

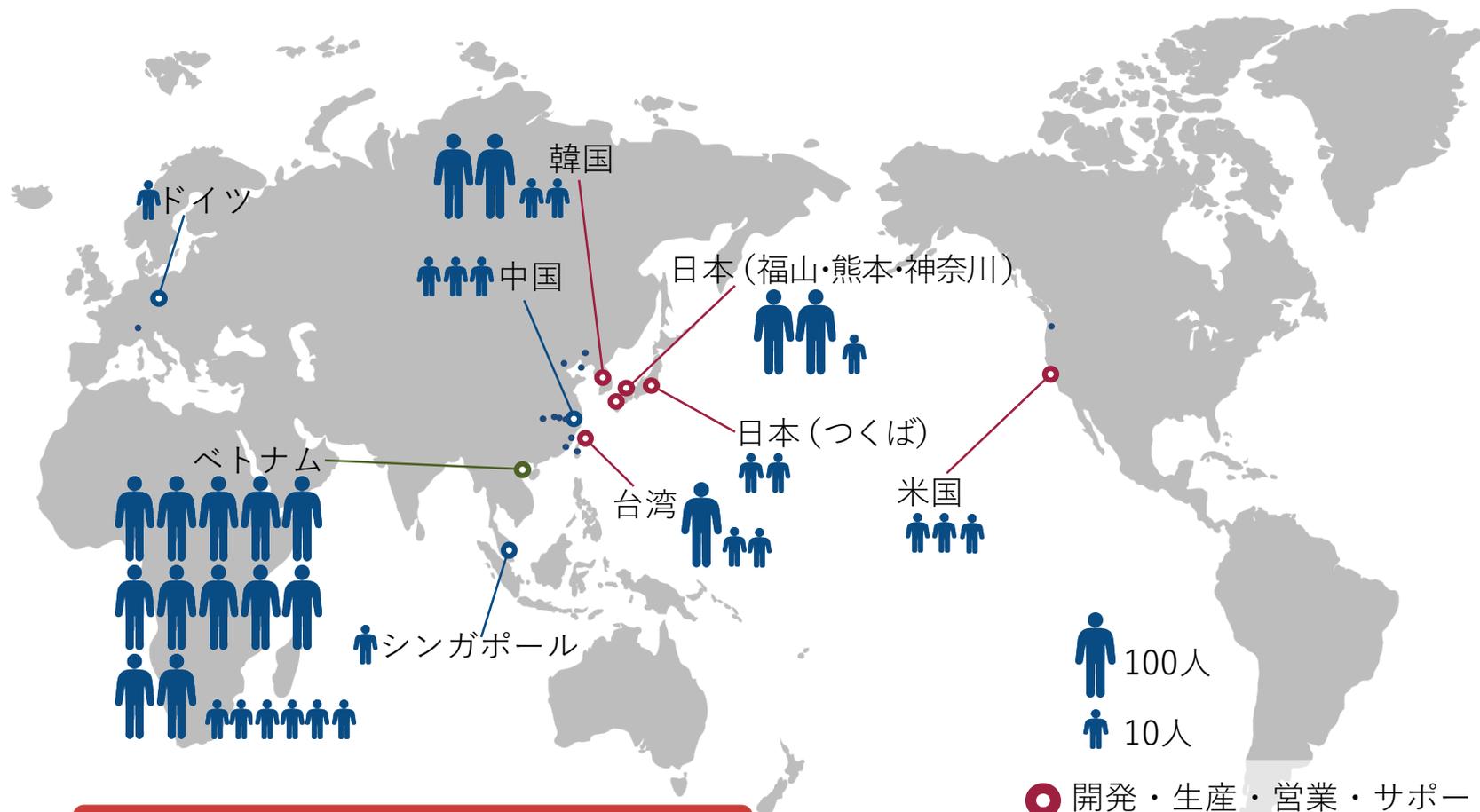


F P D 関連装置（液晶、有機EL）



ライフサイエンス関連装置（創薬、再生医療）





グループ従業員数 1,890名
(2019年8月末現在)

- 開発・生産・営業・サポート
- 営業・サポート
- 開発・生産
- サポート

2020年2月期 第2四半期 連結業績

2020年2月期第2四半期 連結業績



(百万円)

科 目	2Q実績	2Q計画	計画比(%)	通期計画	進捗率(%)
売上高	17,587	18,882	93.1	33,747	52.1
半導体関連装置	13,590	13,694	99.2	23,550	57.7
F P D 関連装置	2,114	2,896	73.0	5,879	36.0
ライフサイエンス関連装置	327	560	58.5	740	44.2
モータ制御機器	46	66	69.7	129	35.8
部品修理 他	1,510	1,666	90.6	3,447	43.8
営業利益	4,414	4,041	109.2	6,067	72.8
経常利益	4,219	4,006	105.3	5,997	70.3
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	2,932	3,082	95.1	4,615	63.5

半導体関連装置における主力搬送装置の販売が好調

半導体関連装置

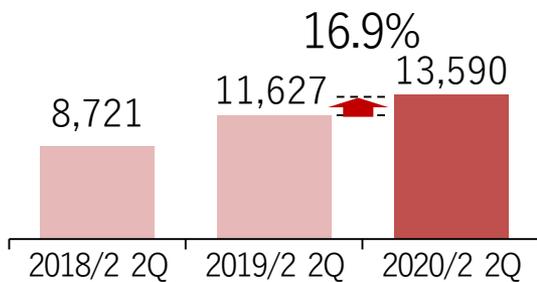
四半期別売上高が1Qに続き、**過去最高を更新**

- ・ 大手メモリメーカー向けN2パージ対応ウエハストッカ
- ・ 台湾ファウンドリ向けウエハソータ
- ・ 主要製造装置メーカー向けEFEM
などが貢献

FPD関連装置

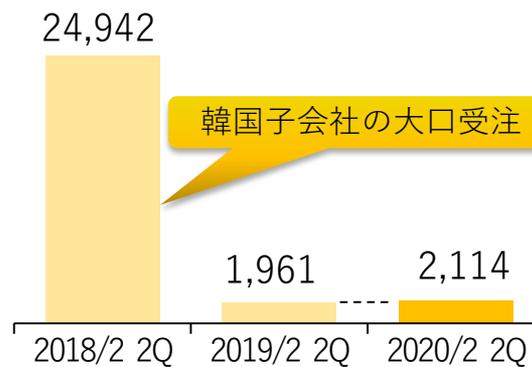
客先の大型投資の実績なし

(百万円)



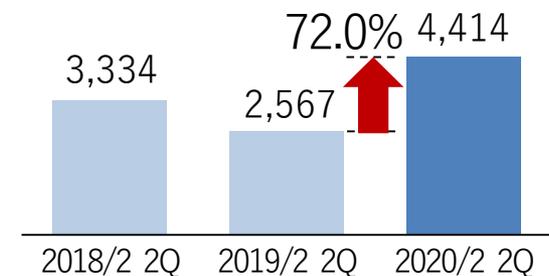
半導体関連装置売上高

(百万円)



FPD関連装置売上高

(百万円)

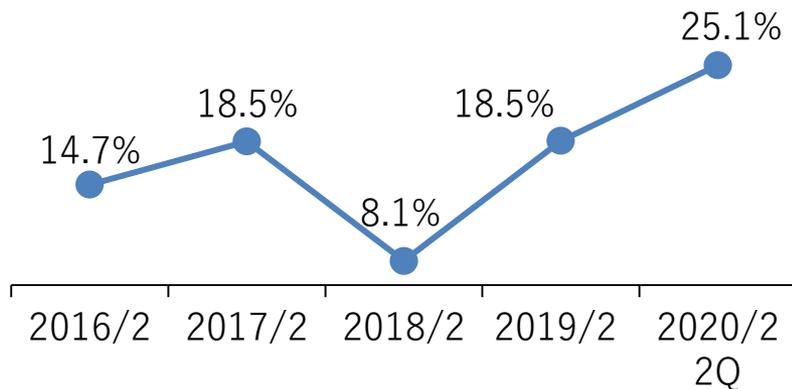


営業利益

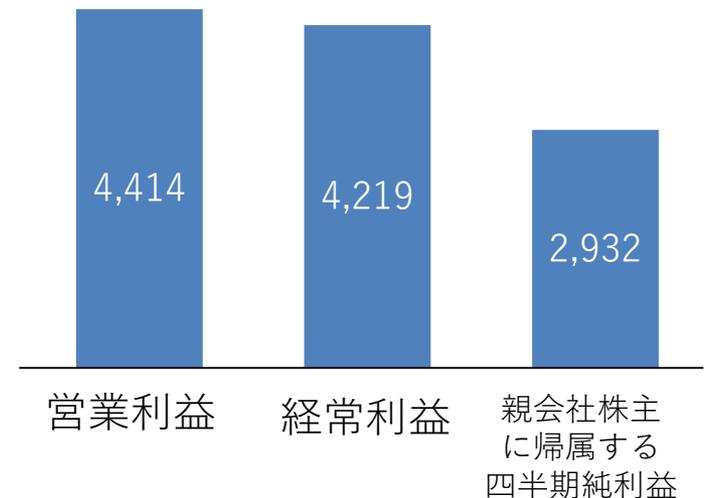
半導体関連装置の売上増加に伴う営業利益増加

営業利益	付加価値の高い主力装置の販売増加 ベトナム新工場順次稼働で生産効率改善
親会社株主に帰属する四半期純利益	韓国子会社の過年度法人税計上

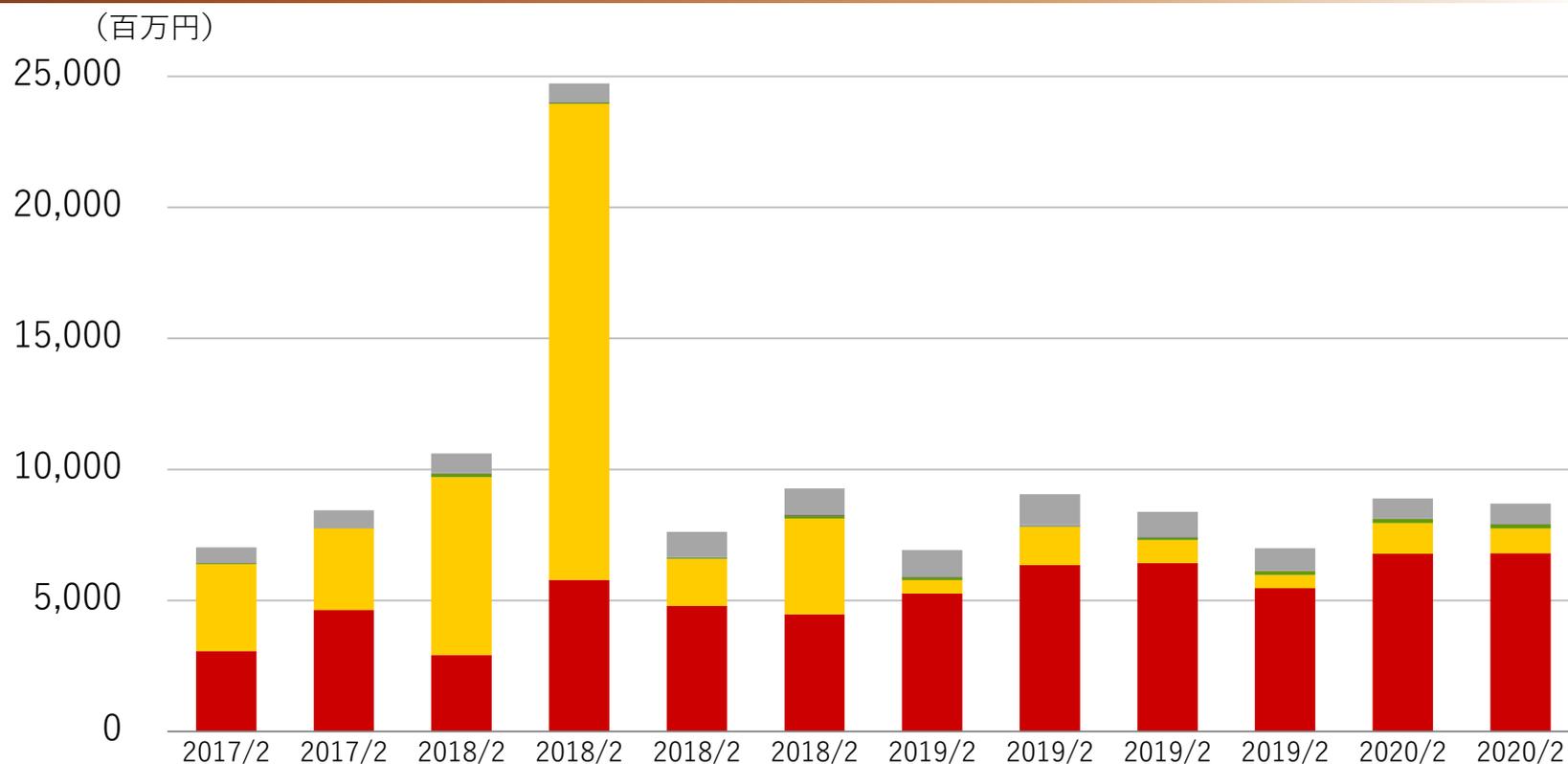
営業利益率の推移



(百万円)



連結四半期別売上高（品目別）

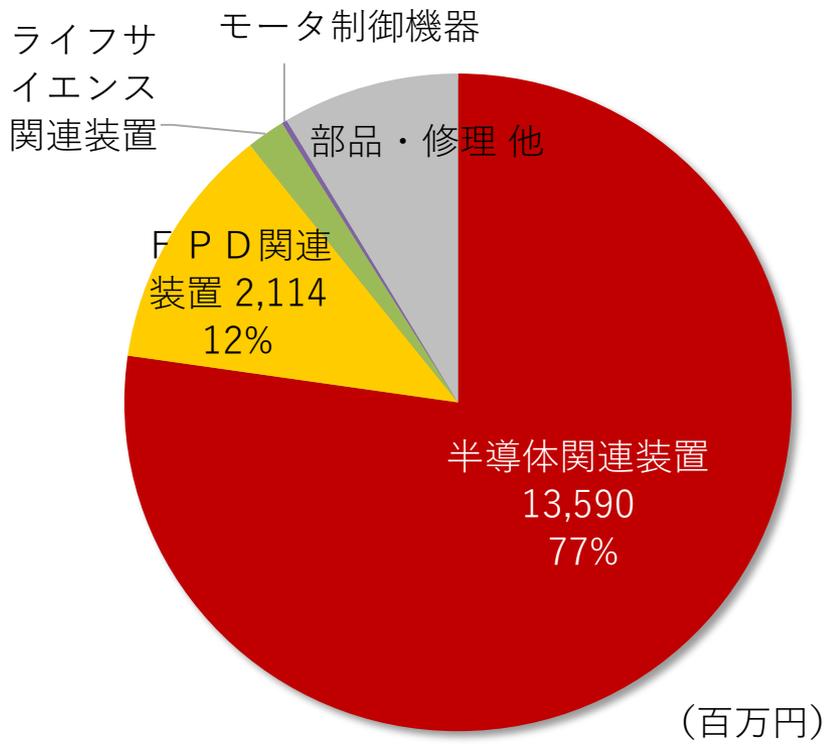


■ 部品・修理 他	584	662	735	708	962	1,013	1,009	1,166	944	845	747	763
■ モータ制御機器	15	20	25	25	21	28	23	33	24	31	22	24
■ ライフサイエンス関連装置	44	5	140	48	45	111	120	41	111	153	172	154
■ FPD関連装置	3,311	3,109	6,783	18,159	1,795	3,651	502	1,459	861	497	1,168	945
■ 半導体関連装置	3,076	4,645	2,927	5,793	4,795	4,475	5,272	6,355	6,443	5,472	6,782	6,807

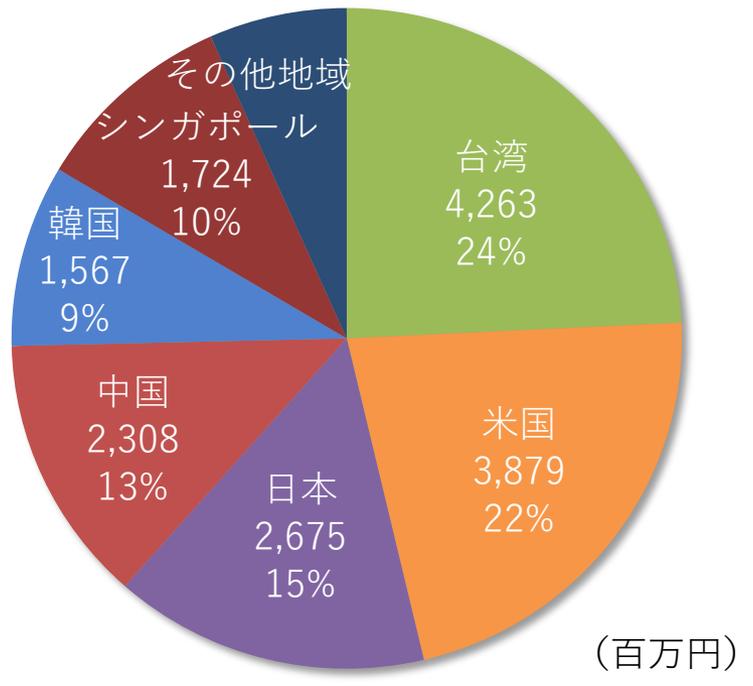
2020年2月期2Q 連結売上高 17,587百万円

品目別・地域別共に構成比は1Qから大きな変化なし

品目別



地域別

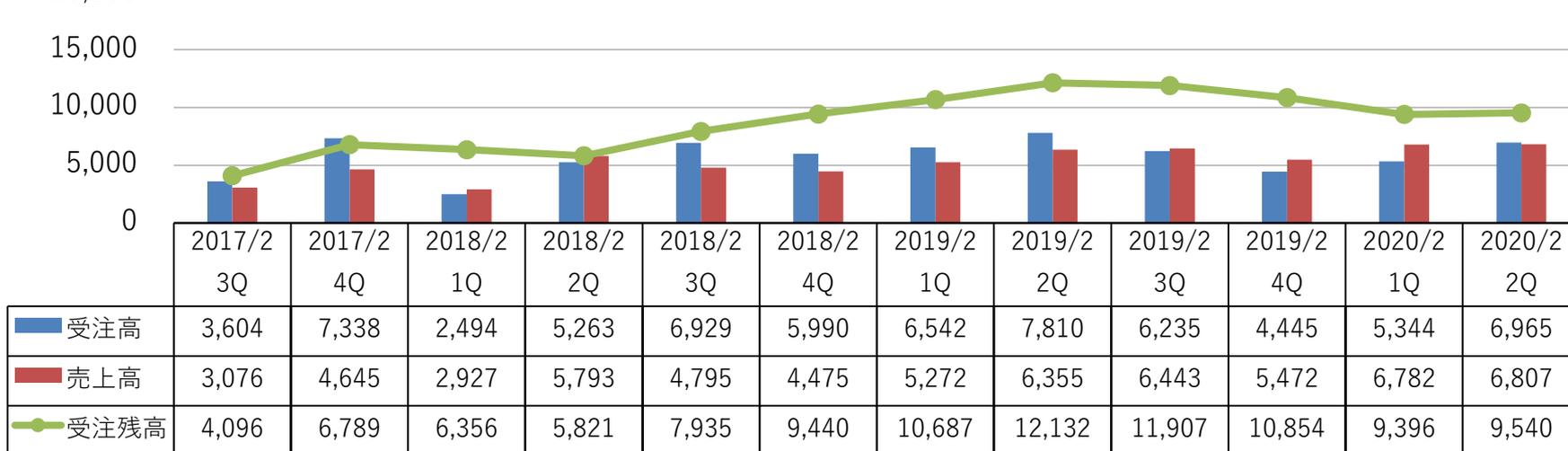


受注高・売上高・受注残高の推移（品目別）



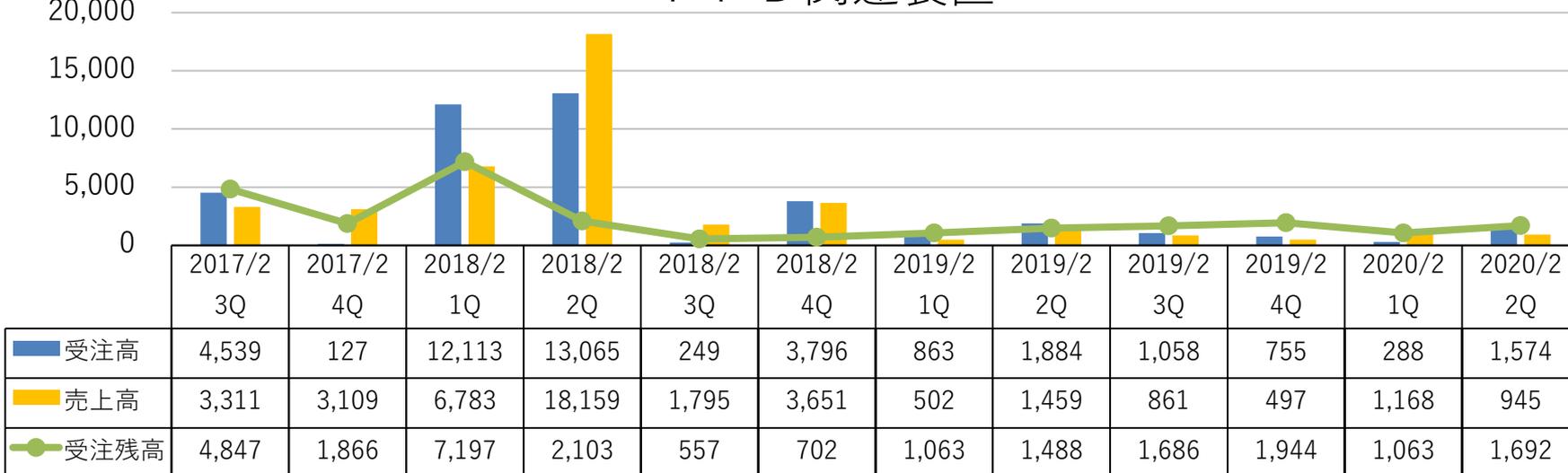
半導体関連装置

(百万円)

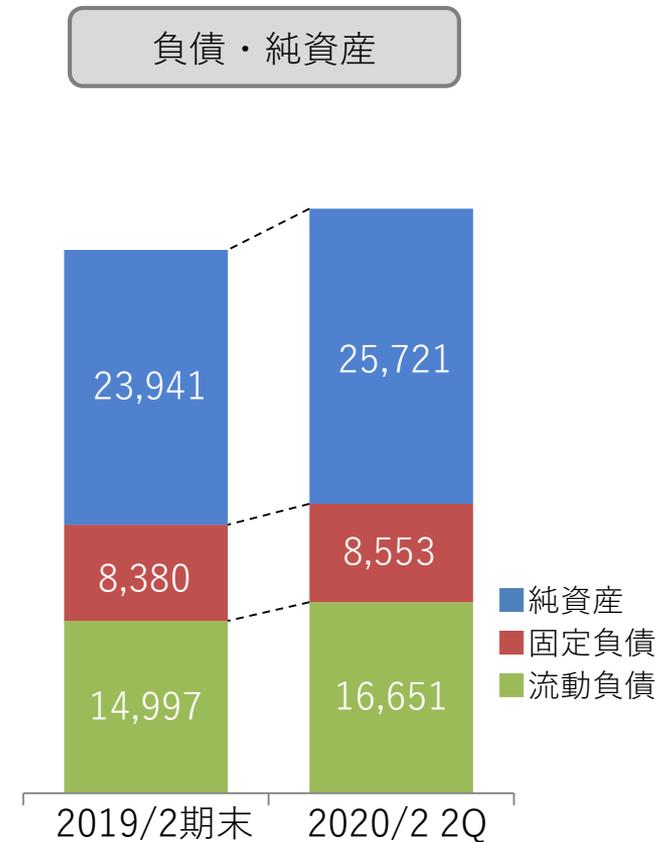
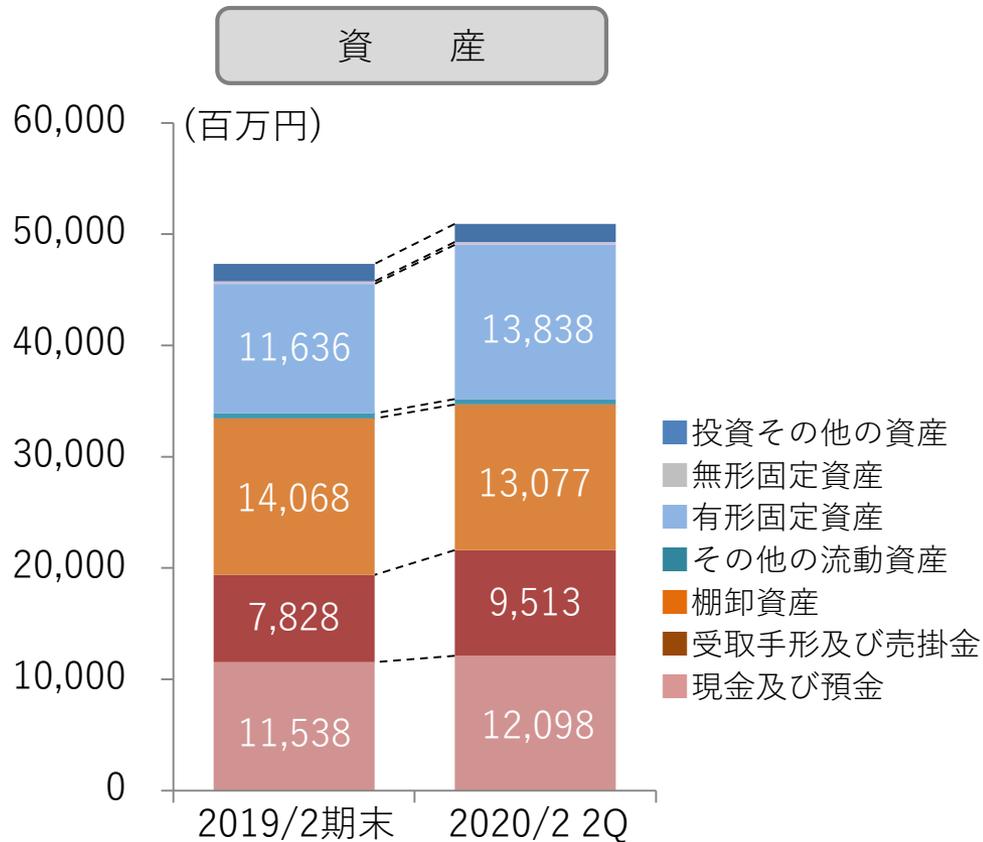


F P D 関連装置

(百万円)



2020年2月期第2四半期 連結貸借対照表



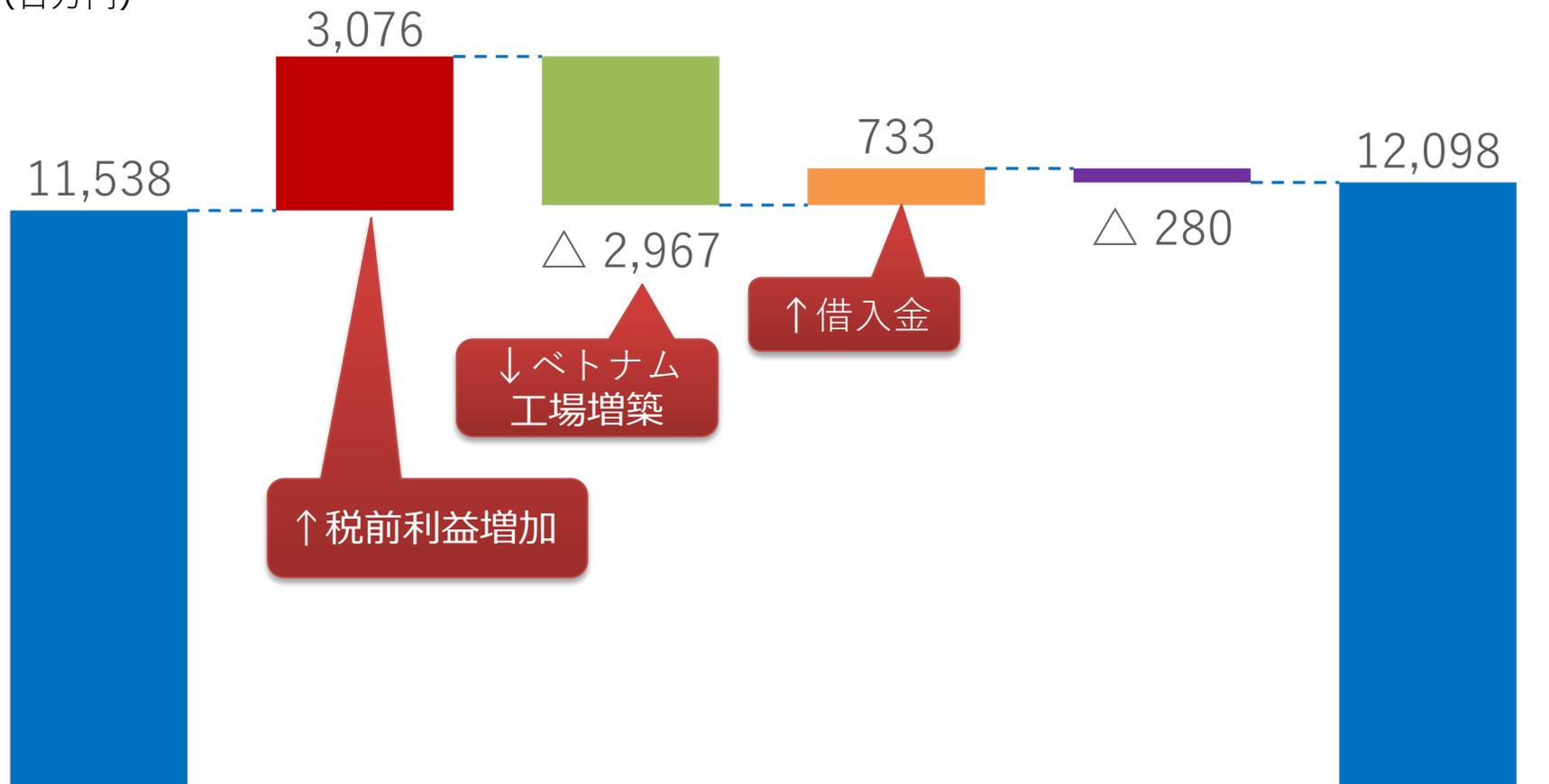
売上増加により
受取手形及び売掛金の増加
ベトナム工場増築等により
有形固定資産の増加

ベトナム工場増築等により
借入金が増加

2020年2月期第2四半期 キャッシュ・フロー



(百万円)



2019/2
期末残高

営業活動による
キャッシュフロー

投資活動による
キャッシュフロー

財務活動による
キャッシュフロー

現金及び
現金同等物に
係る換算差額

2020/2
2Q残高

2020年2月期 通期の連結業績見通し

半 導 体 関 連 装 置

- ◆台湾ファウンドリの新規設備投資が増加、当初計画を上回る見通し
- ◆中国のエンドユーザーや製造装置メーカーとの取引拡大
- ◆新規顧客との取引拡大

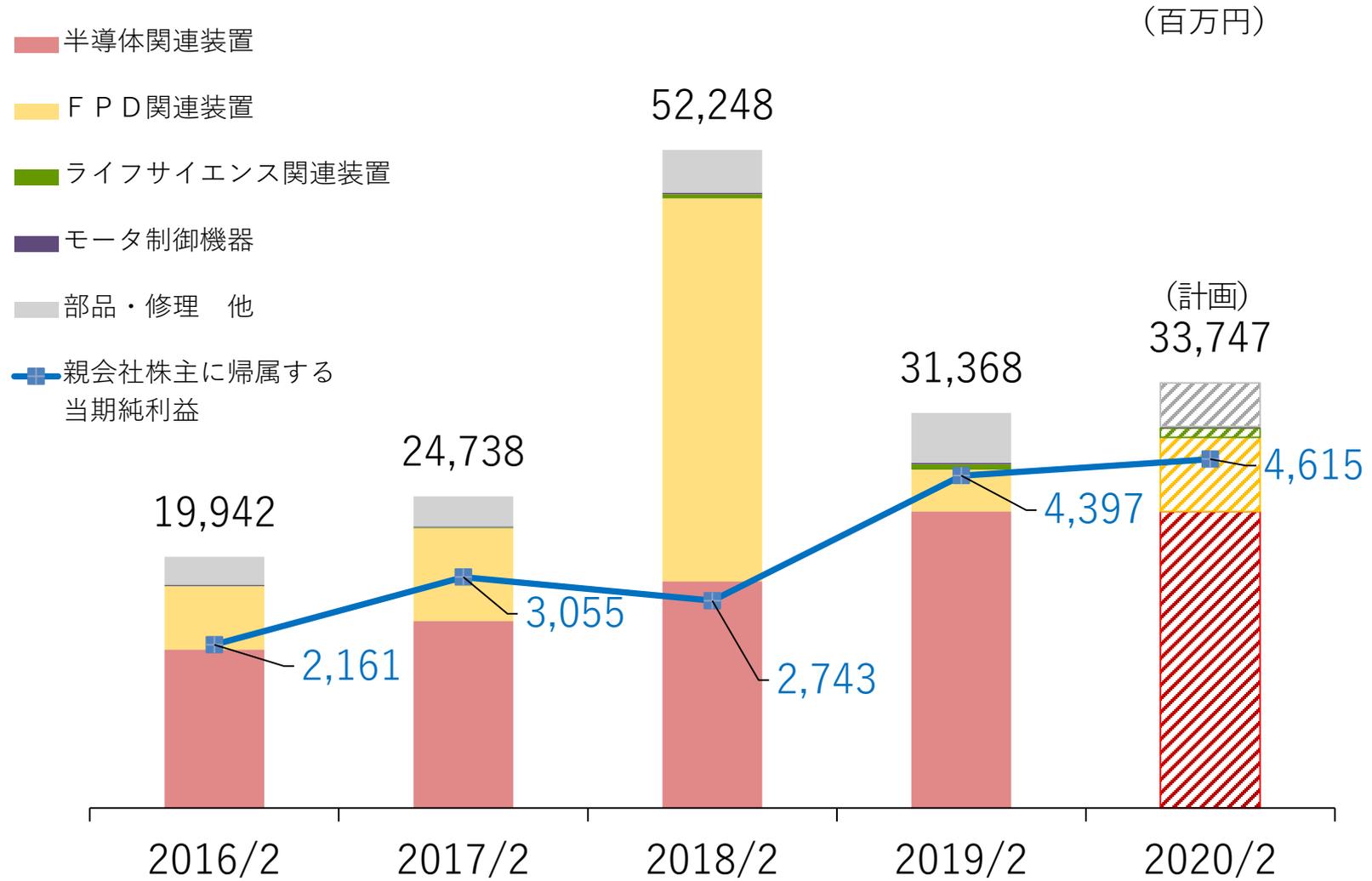
F P D 関 連 装 置

- ◆韓国子会社に新工場を建設し今後の受注および売上増加に対応
- ◆今期は大型投資なく、当初計画を下回る見通し
- ◆来期は韓国主要顧客が次世代パネルに1兆円規模の新規設備投資
- ◆対韓国輸出規制強化の直接的な影響はない

ライフサイエンス関連装置

- ◆中国市場における再生医療向け細胞培養システムの販売拡大

2020年2月期の見通し



トピックス

RORZE ROBOTECH(ベトナム) の新工場が完成



2019年8月末をもって工場の建物増築工事完了
→ 工場の生産効率向上に取り組む



RORZE ROBOTECH 全景 (2019年9月撮影)

韓国顧客による1兆円規模の新規設備投資決定

投資先	韓国サムスンディスプレイ 湯井（タンジョン）工場（忠清南道牙山市）
投資規模	13兆ウォン（約1兆2,000億円）
投資内容	次世代QD-OLEDパネルの量産ライン
投資期間	2021年～2025年（予定） 2021年量産開始（予定）

QD-OLED(量子ドット有機EL発光ダイオード)

- ◆ サムスンの次世代ディスプレイ技術
- ◆ 従来の有機ELディスプレイよりも鮮やかな映像表現が可能
- ◆ 主に65インチ以上の最上位テレビに搭載

RORZE SYSTEMS (韓国) 新築移転工事の進捗状況



建物は約85%、クリーンルームは45%以上が完成
工事進行中 2019年11月中の工事完了予定



中国における細胞培養ソリューションの業界標準を目指す

RORZE ReMedがプライベートフォーラムを開催

- ◆細胞培養のための材料、装置、ノウハウなどすべてを含むソリューションを紹介
- ◆病院長など約300名の潜在顧客を招待
- ◆中国(北京、広州、上海の3カ所)で開催



細胞培養装置を中国科学院に納入

- ◆ES細胞からMSC(間葉系幹細胞)を製造するプロセスの一翼を担う
- ◆引き続き納入の計画あり



注意事項

この資料は、決算の業績に関する情報及び将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。

これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した見通しや予測であり、その情報の正確性、完全性を保証したり約束したりするものではありません。

また、経済動向や業界における競争、市場、諸制度等の変化により大きく見通しが変動する可能性があり、今後予告なしに変更されることがあります。



RORZE

ありがとうございました



本社・本社工場